



Obihiro Aoi Gakuen Information

学校法人 帯広葵学園

学園通信

◆2019年（令和元年）11月20日発行

◆Vol.28

故きを温ねて、新しきを知る ～葵学園のあしあと②⑧～

沿革を今一度振り返ると…その4

学校法人帯広葵学園

理事長 上野 敏郎

帯広葵学園の歴史（ある資料からの転載）

- 19 昭和58年5月 北海道私立幼稚園協会十勝支部発足。
- 20 昭和59年11月 十勝毎日新聞に東部地区の幼児減少が顕著と報道される。
東5条南8丁目にあった葵幼稚園の園児数は前年比40人の減であったが205人であった。定員は260人だった。
- 21 昭和60年5月 東北北海道新聞で葵幼稚園が紹介される。
- 22 昭和60年11月 第28回北海道私立幼稚園教育研究大会が帯広で開催される。
- 23 昭和61年11月 帯広市私立幼稚園協会は、新年度から優先入園制度の廃止を決定。苦しい定員確保対策の一つだが、現実には熾烈な競争が繰り広げられた。因みに、葵幼稚園と葵南幼稚園の昭和 年の園児数は453人だったが昭和62年は504人と51人の増だった。
- 24 昭和62年3月 葵幼稚園と葵南幼稚園が延長保育に外国人講師を招いた英会話教室を導入。参考までに、帯広市では小中学校に外国人講師の派遣事業を4月から開始している。
- 25 昭和63年3月 葵南幼稚園のひな祭りに帯広畜産大学の留学生の夫人を招いて交流。
- 26 平成1年5月 申請中だった平成2年4月開園希望の「葵西幼稚園の設置」が北海道私立学校審議会で決定。※2学級で定員は80人。
- 27 平成1年8月 新年度から開園する葵西幼稚園に床可動式の温水プールの設置を発表。障がい児とのふれあいハビリに期待高まる。
- 28 平成2年3月 新しく開園する葵西幼稚園に隣接する「道東幼老研究会」の設立を発表。



元東女子どもたち

幼稚園保育めぐり

昭和60年5月1日 東北道新聞

障害児との統合保育
帯広市内で初の実践



葵幼稚園



学校法人 帯広葵学園

〒080-0022
帯広市西12条南17丁目3 難波ビル2F
TEL 0155-23-7604 / FAX 0155-67-5778
URL <http://www.obihiraaoi.ed.jp>



帯広の森幼稚園



OIZ 青い鳥保育園



柳町保育園



つづが丘幼稚園



あおいキッズハウス



東土狩保育所・南中保育所・西中保育所



緑陽台保育園



あおいとり
プラス